

2025（令和7）年7月25日

5価経口弱毒生ロタウイルスワクチンの
副反応疑い報告状況について

○5価経口弱毒生ロタウイルスワクチン

商 品 名 : ロタテック内用液
 製 造 販 売 業 者 : MSD株式会社
 販 売 開 始 : 平成24年7月
 効 能 ・ 効 果 : ロタウイルスによる胃腸炎の予防

副反応疑い報告数
 （令和7年1月1日から令和7年3月31日報告分まで：報告日での集計）

令和7年1月1日から令和7年3月31日までの医療機関への納入数量を接種可能なべ人数とし、副反応疑い報告頻度を計算したものは以下のとおり。
 ※報告日での集計のため、以下の件数には接種日や発生日が対象期間以前の症例も含まれている。

（単位：例）

	接種可能なべ人数 （回数）※	製造販売業者からの報告		医療機関からの報告	
		報告数 （）：接種日が左記期間内の症例		報告数 （）：接種日が左記期間内の症例	
		報告頻度	報告頻度	うち重篤	
令和7年1月1日 ～令和7年3月31日	162,337	7 (0) 0.0043% (0.0000%)	6 (5) 0.0037% (0.0031%)	6 (5) 0.0037% (0.0031%)	
（参考） 平成25年4月1日～ 令和7年3月31日	8,602,754	431 0.0050%	232 0.0027%	180 0.0021%	

※1人あたり1回接種されたと仮定した。

令和7年1月1日から令和7年3月31日報告分の重篤例の転帰

（単位：例）

	製造販売業者からの報告						医療機関からの報告					
	回復/ 軽快	未回復	後遺症	死亡	不明	計	回復/ 軽快	未回復	後遺症	死亡	不明	計
重篤例数	5	0	0	1	1	7	6	0	0	0	0	6

（注）

※ 副反応疑い報告については、医薬品との因果関係が不明なものを含め、製造販売業者又は医療機関から報告されたものであり、個別に医薬品との関連性を評価したものではない。

※ 「重篤」とは、死亡、障害、それらに繋がるおそれのあるもの、入院相当以上のものが報告対象とされているが、必ずしも重篤でないものも「重篤」として報告されるケースがある。

※ 非重篤症例には、重篤度が不明の症例も含まれている。

※ 製造販売業者からの報告は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第68条の10に基づき「重篤」と判断された症例について報告されたものである。なお、製造販売業者からの報告には、医療機関から報告された症例と重複している症例が含まれている可能性があり、重複症例は、医療機関報告として計上している。また、その後の調査等によって、報告対象でないことが確認され、報告が取り下げられた症例が含まれる可能性がある。

※ 製造販売業者からの報告には、複数の製造販売業者から重複して報告されている症例が含まれている可能性がある。

5価経口弱毒生ロタウイルスワクチンの副反応疑い報告状況

平成25年4月1日から令和7年3月31日までの報告数及び症状種類別報告件数は以下のとおり。医療機関からの報告については、報告医が「重篤」としたものを集計した。

	医療機関からの報告	製造販売業者からの報告	平成25年4月～令和6年12月までの企業報告と医療機関重篤症例の総計数	医療機関からの報告	製造販売業者からの報告	令和7年1月～令和7年3月までの企業報告と医療機関重篤症例の総計数
報告数	174	424	598	6	7	13
症状別総件数	309	590	899	6	9	15
症状名の種類	症状の種類別件数					
胃腸障害						
S状結腸間膜ヘルニア	1		1			
イレウス		2	2			
胃腸障害	1		1			
胃閉塞		1	1			
下痢	5	19	24			
機械的イレウス	1	2	3			
血便排泄	12	69	81			
鼓腸	1		1			
出血性腸炎		1	1			
食物蛋白誘発胃腸炎症候群		1	1			
短腸症候群	1		1			
腸リンパ組織過形成		3	3			
腸炎		6	6			
腸管穿孔	1		1			
腸重積症	70	163	233	5		5
腸閉塞	1	1	2			
直腸出血		1	1			
吐血		3	3			
軟便		1	1			
乳児吐出		2	2			
乳児嘔吐	2		2			
粘液便	1		1			
白色便		4	4			
腹水	1	1	2			
腹部膨満	1		1			
噴出性嘔吐		1	1			
変色便		1	1			
麻痺性イレウス		1	1			
流涎過多		1	1			
嘔吐	5	12	17		1	1
嵌頓疝ヘルニア		1	1			
肛門紅斑		1	1			
一般・全身障害および投与部位の状態						
ワクチン接種部位硬結	1		1			
ワクチン接種部位紅斑	2	1	3			
ワクチン接種部位小水疱		1	1			
ワクチン接種部位熱感	1		1			
ワクチン接種部位反応		1	1			
顔面腫脹	1		1			
泣き	4	1	5			
倦怠感	1	1	2			
硬結		1	1			
高体温症		1	1			
死亡		1	1			1
疾患再発	1		1			1
腫脹	1		1			
多臓器機能不全症候群	1		1			
注射部位紅斑	1		1			
注射部位腫脹	2		2			
注射部位疼痛	1		1			
突然死	1	7	8			
乳児突然死症候群	1	1	2			
熱感	1		1			
発熱	19	58	77	1	3	4
無力症	1		1			
薬物相互作用		2	2			
有害事象		3	3			
感染症および寄生虫症						
RSウイルス感染	1	1	2			
アデノウイルス性胃腸炎		1	1			
ウイルス性髄膜炎		1	1			
ウイルス性腸炎		1	1			
ニューモシスチス・イロペチ肺炎		1	1			
ロタウイルス胃腸炎	1	34	35			
ロタウイルス感染	1	4	5			
ワクチン接種部位蜂巣炎	1		1			
胃腸炎	3	6	9			
咽頭炎		2	2			
気管支炎		1	1			
細菌性胃腸炎		1	1			
上咽頭炎	1	2	3			
髄膜炎		1	1			
中耳炎		2	2			
尿路感染		3	3			
敗血症		1	1			
肺炎	2	2	4			
腹膜炎		1	1			
蜂巣炎	2		2			
扁桃炎		1	1			
肝胆道系障害						
肝機能異常	1	5	6			
肝障害		1	1			
急性肝不全	1		1			
眼障害						
散瞳	1		1			
霧視	1		1			
血液およびリンパ系障害						
エヴァンズ症候群		1	1			
リンパ節炎	1		1			
リンパ節症	1		1			

リンパ組織過形成	1		1		
血小板減少性紫斑病	8	1	9		
血栓性微血管症	1		1		
好中球減少症		2	2		
骨髓抑制		1	1		
自己免疫性溶血性貧血		2	2		
播種性血管内凝固	1		1		
発熱性好中球減少症		1	1		
非定型溶血性尿毒症症候群	1		1		
免疫性血小板減少症	9	7	16	1	1
溶血性貧血	1		1		
血管障害					
ショック	2	1	3		
チアノーゼ	4	2	6		
静脈閉塞		1	1		
川崎病	1	8	9		
蒼白	5	2	7		
低血圧		1	1		
呼吸器、胸郭および縦隔障害					
胸水	1		1		
呼吸停止	1	1	2		
上気道の炎症	1		1		
窒息	1	1	2		
低酸素症	1		1		
乳児無呼吸	1	1	2		
肺水腫		2	2		
鼻出血	1		1		
鼻閉	1		1		
無呼吸	1	1	2		
喀血	1		1		
喘息	1	1	2		
心臓障害					
徐脈	3		3		
心室性頻脈		1	1		
心停止	1	1	2		
心肺停止	5	2	7		
心不全		1	1		
神経系障害					
てんかん		2	2		
てんかん重積状態		1	1		
意識レベルの低下	1	2	3		
意識消失		2	2		
意識変容状態	1	1	2		
運動発達遅滞	1		1		
会話障害	1		1		
肝性脳症	1		1		
急性散在性脳脊髄炎		2	2		
筋緊張低下-反応性低下発作		2	2		
刺激無反応	1		1		
失神	1		1		
失神寸前の状態	6		6		
新生児傾眠	1		1		
泉門膨隆		2	2		
全身硬直症候群	1		1		
低酸素性虚血性脳症	1		1		
熱性痙攣	2	3	5		
脳出血	1		1		
脳浮腫	1		1		
発達性会話障害	1		1		
不全麻痺	1		1		
痙攣発作	10	15	25		
腎および尿路障害					
腎機能障害	1		1		
精神障害					
気分変化	2	4	6		
選択的摂食障害	2	1	3		
息こらえ	1		1		
落ち着きのなさ		1	1		
先天性、家族性および遺伝性障害					
心房中隔欠損症	1		1		
新生児エリテマトーデス		1	1		
腸回転異常		1	1		
動脈管開存症	1		1		
乳児重症ミオクロニーてんかん		1	1		
代謝および栄養障害					
アシドーシス	1		1		
過小食		1	1		
高カリウム血症	1		1		
食欲減退	1	1	2		
脱水		3	3		
電解質失調	1		1		
乳児の栄養摂取不良	1		1		
皮膚および皮下組織障害					
結節性紅斑	1		1		
血管性浮腫	1		1		
紅斑	4	2	6		
紅斑性皮疹		1	1		
紫斑	3	2	5		
脂肪織炎	1		1		
多汗症		1	1		
多形紅斑		4	4		
中毒性皮疹	1	1	2		
点状出血	1		1		
乳児湿疹		1	1		
発疹	1	6	7		
皮下出血	1		1		
類天疱瘡	1		1		
蕁麻疹		2	2		
免疫系障害					
1型過敏症		1	1		
アナフィラキシーショック	1	2	3		

アナフィラキシー反応	17	4	21			
アナフィラキシー様反応	1		1			
サイトカインストーム	1		1			
過敏症		1	1			
血球貪食性リンパ組織球症	1		1			
低γグロブリン血症		1	1			
乳アレルギー		1	1			
良性、悪性および詳細不明の新生物(嚢胞およびホリーブを含む)						
リンパ増殖性障害	1		1			
臨床検査						
C-反応性蛋白増加	3	5	8		1	1
アデノウイルス検査陽性		1	1			
レンサ球菌検査陽性		1	1			
ロタウイルス検査陽性	1	3	4		1	1
炎症マーカー上昇	1		1			
肝酵素上昇	1		1			
血小板数減少		2	2			
血中乳酸増加	1		1			
好中球数減少		3	3			
酸素飽和度低下		1	1			
体重減少		3	3			
肺画像検査異常	1		1			
白血球数増加	2	4	6		1	1
毛細血管脆弱性試験値増加	1		1			

5価経口弱毒生ロタウイルスワクチンの副反応疑い報告状況

予防接種後副反応疑い報告書の別紙様式1の報告基準に記載のある症状(「その他の反応」は除く)について、報告状況をもとに集計を行った。

	医療機関からの報告	製造販売業者からの報告	平成25年4月～令和6年12月までの企業報告と医療機関重篤症例の総計数	医療機関からの報告	製造販売業者からの報告	令和7年1月～令和7年3月までの企業報告と医療機関重篤症例の総計数
アナフィラキシー*1	19	6	25			
腸重積症*2	70	163	233	5		5

*1 アナフィラキシーショック、アナフィラキシー反応、アナフィラキシー様反応

*2 腸重積症

5価経口弱毒生ロタウイルスワクチン 重篤症例一覧 (令和7年1月1日から令和7年3月31日までの報告分)

製造販売業者からの報告

No	年齢 (発生時)	性別	接種日	ワクチン名(ロット番号)	同時接種	同時接種ワクチン	基礎疾患等	症状名	発生日	接種から症状発生までの日数	企業重篤度	転帰日	転帰内容
1	3ヶ月	男	2024年6月10日 2024年7月22日	バクニユバンス	あり	ロタテック ヘプタバックス ゴービック(5K06A、5K06A)	エンテロウイルス性髄膜炎	嘔吐、発熱	2024年6月10日	0	重篤	2024年6月13日	回復
2	2ヶ月	女	2024年12月11日	プレベナー20(HR4293)	あり	ゴービック(5K09A) 組換え沈降B型肝炎ワクチン (酵母由来)(MSD Y010252) ロタテック(RT033)	喘息、鼻炎	白血球数増加、C-反応性蛋白増加	2024年12月12日	1	重篤	2024年12月13日	回復
3	3ヶ月	男	2024年12月17日	ゴービック(5K08B)	あり	プレベナー20(LA4547) 組換え沈降B型肝炎ワクチン (酵母由来) ロタウイルスワクチン	なし	発熱	2024年12月17日	0	重篤	2024年12月	回復
4 ^{注1}	不明	女	2023年	ロタテック	あり	ヘプタバックス プレベナー13 クアトロバック	なし	死亡	2023年	不明	重篤	2023年	死亡
5	3ヶ月	男	2024年12月7日	プレベナー20(LA4547)	あり	組換え沈降B型肝炎ワクチン (酵母由来) ロタウイルスワクチン 沈降精製百日せきジフテリア 破傷風不活化ポリオヘモフィ ルスb型混合ワクチン	なし	発熱	2024年12月	不明	重篤	2024年12月	回復
6 ^{注2}	2ヶ月	男	不明	ニューモバックスNP	あり	ヘプタバックス ロタテック 乾燥ヘモフィルスb型ワクチン (担体たん白質結合型)	なし	免疫性血小板減少症	不明	不明	重篤	不明	軽快
7 ^{注3}	乳幼児		不明	ロタテック	なし		なし	ロタウイルス検査陽性	不明	不明	重篤	不明	不明

注1 第105回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和6年度第10回薬事審議会医薬品等安全対策部会安全対策調査会(合同開催)に基づく報告

注2 文献(症例報告) ワクチン接種後に免疫性血小板減少症を発生した一乳児例。昭和学術雑誌。2024;84(6): 499-505)に基づく報告。

注3 文献(2-P-064 生後5か月で繰り返す肺炎と胸腺低形成を契機に診断されたX連鎖重症複合免疫不全症 第128回日本小児科学会学術集会 2025; 129(2): 288.)に基づく報告。

※複数の製造販売業者から重複して報告されている症例が含まれている可能性がある。

5価経口弱毒生ロタウイルスワクチン 重篤症例一覧
 (令和7年1月1日から令和7年3月31日までの報告分)

医療機関からの報告

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	ワクチン名	ロット番号	製造販売 業者名	同時接 種	同時接種ワクチン	基礎疾患等	症状名	発生日	接種から症状発 生までの日数	因果関係 (報告医評価)	重篤度 (報告医評価)	転帰日	転帰内容
1	0歳(3ヶ月)	男	2024年8月23日 2024年10月4日	ロタテック	不明	MSD	あり	プレベナー20(ファイザー、不明) 5種混合(不明、不明) B型肝炎(不明、不明)	なし	腸重積症	2024年10月8日	4	関連あり	重い	2024年11月2日	回復
2	0歳(5ヶ月)	男	2025年1月11日	ロタテック	X026987	MSD	あり	プレベナー20(ファイザー、不明)	なし	腸重積症	2025年1月21日	10	関連あり	重い	2025年1月21日	回復
3	0歳(5ヶ月)	女	2024年10月21日 2024年11月25日 2025年1月17日	ロタテック	X022280、 X022280、 X026407	MSD	あり	ゴービック(阪大微研、5K09A) プレベナー20(ファイザー、LA4547)	なし	腸重積症	2025年1月23日	6	評価不能	重い	不明	軽快
4	0歳(2ヶ月)	女	2025年1月28日	ロタテック	X026987	MSD	あり	プレベナー20(ファイザー、LA4547) ビームゲン(KMバイオロジクス、Y139A) ゴービック(阪大微研、5K09B)	低出生体重児	腸重積症	2025年1月31日	3	評価不能	重い	2025年2月4日	回復
5	0歳(2ヶ月)	女	2025年2月7日	クイントバック	B004B	KMバイオロジクス	あり	プレベナー20(ファイザー、LA4547) ヘプタバックス(MSD、Y013358) ロタテック(MSD、X026987)	なし	発熱	2025年2月9日	2	記載なし	重い	不明	軽快
6	0歳(4ヶ月)	男	2025年2月12日	ロタテック	X026407	MSD	なし		なし	腸重積症	2025年2月17日	5	関連あり	重い	2025年2月21日	回復